

令和2年度当初予算案

(記者会見資料)



桶川市

目 次

当初予算案の概要	1
桶川市当初予算案会計別総括表・予算案	4
当初予算案主要事業一覧	7
当初予算案主要事業の概要	9

令和2年度当初予算案の概要

I 予算総括

社会経済状況の変化や厳しい財政運営が見込まれる状況にあっても、「第五次総合振興計画」の実現と、「夢と希望を未来へつなぐまちづくり」の推進に向け、本市の発展や市民福祉の向上を図るために必要な施策をスピード感を持って展開していかなければなりません。

また、平成27年度に策定した「桶川市人口ビジョン」に掲げる将来目標人口の実現に向け、効果的な施策の実施・展開が求められるところです。

そのため、当初予算の編成にあたりましては、「第五次総合振興計画」に着実に取り組むことを基本とし、中長期的な施策展開を見据え、以下に掲げる5つの分野へ限られた財源を重点的に配分することとし、必要な措置を講じたところです。

1 安心安全で利便性の高いまちづくりの推進

主要事業一覧：No.4. 5. 10. 13. 14. 15

2 こどもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進

主要事業一覧：No.7. 8. 9. 11. 16. 18. 19. 20

3 高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進

主要事業一覧：No.4（再掲）

4 にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進

主要事業一覧：No.1. 3. 17

5 新たな時代に向けたまちづくりの推進

主要事業一覧：No.2. 6. 12

II 予算規模

1 一般会計

246億 600万円（前年度比5億4,900万円 2.3%増）

240億5,700万円（令和元年度）

市の総合的な施策の推進にかかる一般会計につきましては、学校老朽化対策事業や桶川東放課後児童クラブ整備事業などの増加により、前年度比5億4,900万円（2.3%）増の246億600万円となりました。

2 特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の3特別会計合計）

141億7,200万円（前年度比 2億3,000万円 1.6%増）

139億4,200万円（令和元年度）

特別会計の合計額は、介護保険特別会計などの増額により、前年度比2億3,000万円（1.6%）増の141億7,200万円となりました。※会計別の予算規模はP4を参照してください。

3 公共下水道事業会計

14億2,886万8千円（前年度比 Δ2,322万1千円 Δ1.6%）

14億5,208万9千円（令和元年度）

雨水整備工事などの減少により、前年度比2,322万1千円（1.6%）減の14億2,886万8千円となりました。

Ⅲ 一般会計当初予算案の概要

1 歳入の状況

【市税】

歳入の根幹である市税につきましては、令和元年度の決算見込額や経済動向などを参考に、前年度比0.3%増の103億5,972万9千円を計上しました。

（参考）市税当初予算額の推移

（単位：百万円，%）

区分/年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
当初予算規模	10,122	10,144	10,126	10,333	10,360
増減率	0.8	0.2	Δ0.2	2.0	0.3

【地方譲与税・県税交付金】

地方譲与税や県税交付金につきましては、令和元年度の決算見込額や地方財政計画を参考にそれぞれ計上しました。

【地方交付税】

市税に次いで大きな一般財源であります地方交付税につきましては、令和元年度の決算見込額をベースとし、地方財政計画を参考に前年度比8.5%増の21億8,000万円を計上しました。

【国庫支出金】

国庫支出金につきましては、学校施設環境改善交付金の皆増などにより前年度比15.4%増の40億5,667万5千円を計上しました。

【県支出金】

県支出金につきましては、県道整備事業委託金の増額などにより前年度比13.5%増の17億4,316万8千円を計上しました。

【繰入金】

繰入金につきましては、財政調整基金からの繰入が減額したことなどにより前年度比28.3%減の11億2,235万円を計上しました。

(参考) 基金年度末残高及び当初予算繰入額 (単位: 千円)

基金名/区分	令和元年度末残高見込	令和2年度 繰入額
財政調整基金	784,044	748,530
減債基金	99,587	99,687
公共施設等総合管理基金	887,396	273,160
計	1,771,027	1,121,377

【市債】

市債につきましては、防災行政無線整備事業債の減額などにより前年度比7.6%減の22億1,980万円を計上しました。

地方交付税の代替であります臨時財政対策債は、地方財政計画を参考に前年度比4.4%減の8億7,000万円を計上しました。また、普通建設事業に充当しますその他の市債につきましては、後年度の財政負担に留意しながら、見込み得る額をそれぞれ計上しました。

(参考) 市債年度末残高の推移 (単位: 百万円)

区分/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 見込	令和2年度 見込
市債総額	22,570	24,801	25,103	25,944	25,909
うち臨時財政対策債	11,924	12,346	12,653	12,711	12,642
うち通常債	10,291	10,156	10,191	11,093	11,246
うち庁舎建設事業債	355	2,299	2,259	2,140	2,021

2 歳出の状況

令和2年度当初予算案主要事業一覧(P7~P8)による。

令和2年度桶川市当初予算案会計別総括表

(単位:千円, %)

会計 / 区分		令和2年度		令和元年度		比較増減	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計		24,606,000	61.2	24,057,000	61.0	549,000	2.3
特別会計	国民健康保険特別会計	7,373,000	18.3	7,509,000	19.0	△136,000	△1.8
	介護保険特別会計	5,670,000	14.1	5,362,000	13.6	308,000	5.7
	後期高齢者医療特別会計	1,129,000	2.8	1,071,000	2.7	58,000	5.4
公共下水道事業会計		1,428,868	3.6	1,452,089	3.7	△23,221	△1.6
合計		40,206,868	100.0	39,451,089	100.0	755,779	1.9

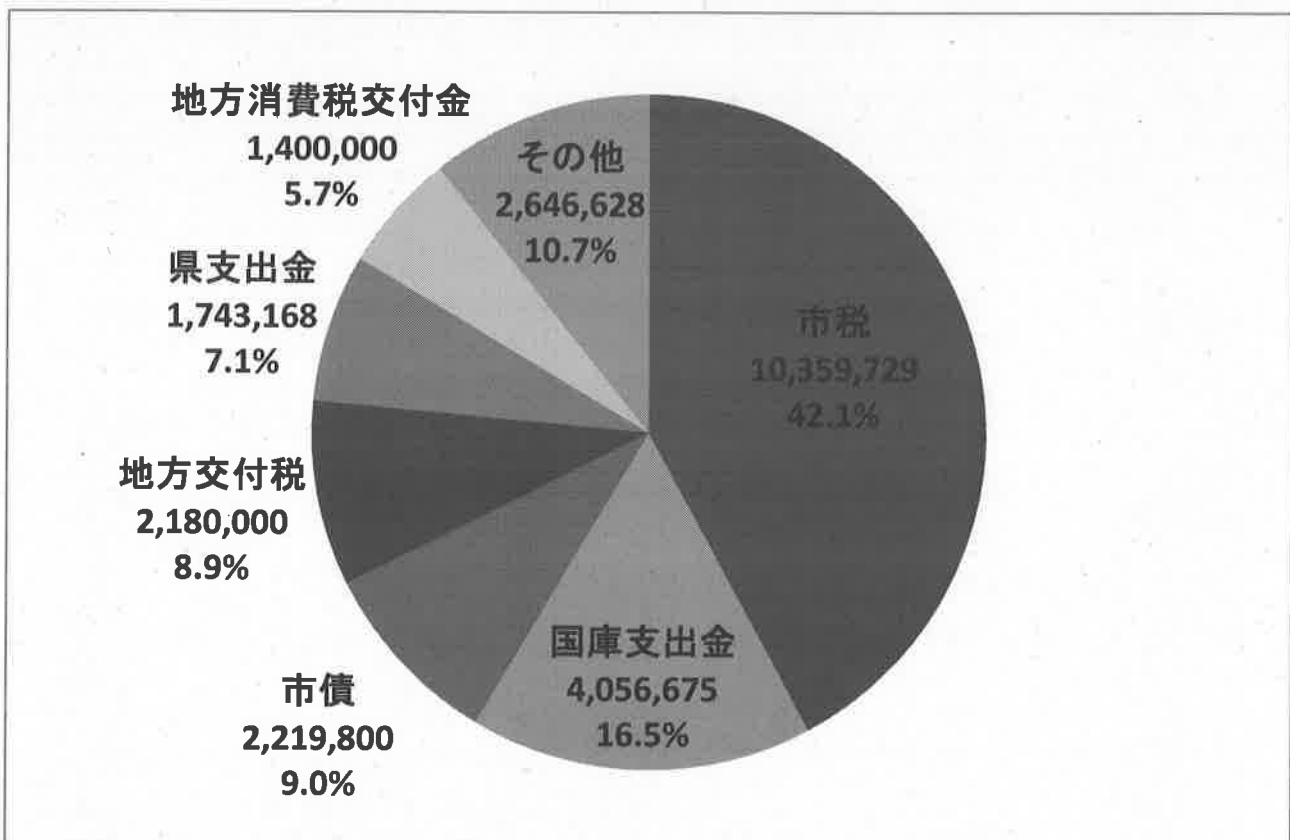
※ 公共下水道事業会計については「予算額=総費用-減価償却費+資本的支出」としている。

令和2年度桶川市一般会計当初予算案

1. 歳入款別

(単位:千円, %)

款 / 区分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	10,359,729	42.1	10,332,925	43.0	26,804	0.3
2 地方譲与税	183,000	0.7	175,000	0.7	8,000	4.6
3 利子割交付金	4,000	0.0	10,000	0.0	△6,000	△60.0
4 配当割交付金	36,000	0.2	40,000	0.2	△4,000	△10.0
5 株式等譲渡所得割交付金	21,000	0.1	39,000	0.2	△18,000	△46.2
6 法人事業税交付金	40,000	0.2	0	0.0	40,000	皆増
7 地方消費税交付金	1,400,000	5.7	1,230,000	5.1	170,000	13.8
8 環境性能割交付金	25,000	0.1	13,000	0.1	12,000	92.3
9 地方特例交付金	80,000	0.3	153,079	0.6	△73,079	△47.7
10 地方交付税	2,180,000	8.9	2,010,000	8.4	170,000	8.5
11 交通安全対策特別交付金	9,555	0.0	9,560	0.0	△5	△0.1
12 分担金及び負担金	142,027	0.6	168,535	0.7	△26,508	△15.7
13 使用料及び手数料	265,602	1.1	295,367	1.2	△29,765	△10.1
14 国庫支出金	4,056,675	16.5	3,516,230	14.6	540,445	15.4
15 県支出金	1,743,168	7.1	1,536,042	6.4	207,126	13.5
16 財産収入	34,415	0.1	36,400	0.2	△1,985	△5.5
17 寄附金	15,001	0.0	5	0.0	14,996	299920.0
18 繰入金	1,122,350	4.6	1,566,089	6.5	△443,739	△28.3
19 繰越金	150,000	0.6	150,000	0.6	0	0.0
20 諸収入	518,678	2.1	342,268	1.4	176,410	51.5
21 市債	2,219,800	9.0	2,401,500	10.0	△181,700	△7.6
△ 自動車取得税交付金	0	0.0	32,000	0.1	△32,000	△100.0
合計	24,606,000	100.0	24,057,000	100.0	549,000	2.3

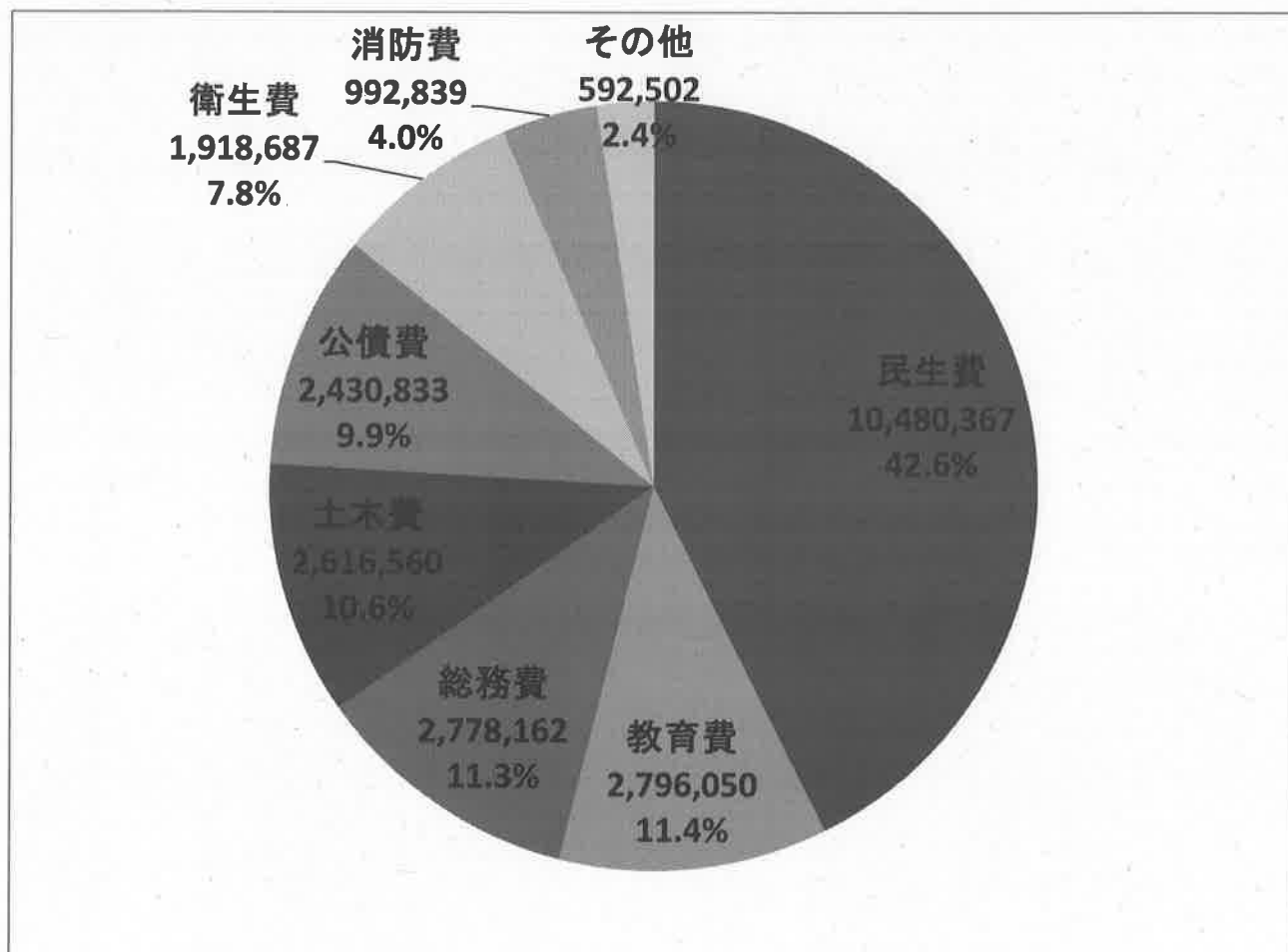


令和2年度桶川市一般会計当初予算案

2. 歳出款別

(単位:千円, %)

款 / 区分	令和2年度		令和元年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	233,645	0.9	234,567	1.0	△922	△0.4
2 総務費	2,778,162	11.3	3,134,459	13.0	△356,297	△11.4
3 民生費	10,480,367	42.6	10,105,182	42.0	375,185	3.7
4 衛生費	1,918,687	7.8	2,113,887	8.8	△195,200	△9.2
5 労働費	67,977	0.3	68,502	0.3	△525	△0.8
6 農林水産業費	68,356	0.3	70,610	0.3	△2,254	△3.2
7 商工費	192,521	0.8	192,411	0.8	110	0.1
8 土木費	2,616,560	10.6	2,687,621	11.2	△71,061	△2.6
9 消防費	992,839	4.0	1,020,715	4.2	△27,876	△2.7
10 教育費	2,796,050	11.4	1,956,757	8.1	839,293	42.9
11 災害復旧費	2	0.0	2	0.0	0	0.0
12 公債費	2,430,833	9.9	2,442,286	10.2	△11,453	△0.5
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合計	24,606,000	100.0	24,057,000	100.0	549,000	2.3



令和2年度当初予算案主要事業一覧

(単位:千円)

No.	区分	事業名	予算額	担当課	ページ
秘書室・企画財政部					
1	新規	市制施行50周年記念事業	10,538	秘書広報課 企画調整課	9
2	継続	総合振興計画策定事業	13,898	企画調整課	10
市民生活部					
3	新規	桶川飛行学校平和祈念館管理運営事業	9,698	道の駅・飛行学校 跡地整備課	11
4	拡大	市内循環バス運行事業	70,828	安心安全課	12
5	継続	防災行政無線デジタル化事業	78,140	安心安全課	13
6	継続	道の駅推進事業	32,193	道の駅・飛行学校 跡地整備課	14
健康福祉部					
7	新規	小児インフルエンザ予防接種助成事業	1,580	健康増進課	15
8	新規	保育士確保事業	9,594	保育課	16
9	新規	子ども家庭総合支援拠点設置事業	3,644	子ども未来課	17
10	新規	災害時聴覚障害者支援事業	132	障害福祉課	18
11	継続	桶川東放課後児童クラブ整備事業	138,550	保育課	19
都市整備部					
12	継続	駅東口整備事業	483,202	駅東口整備推進課	20
13	継続	坂田寿線整備事業	154,500	都市計画課	21
14	継続	駅自由通路改修事業	240,378	道路河川課	22
15	継続	上日出谷南2号調整池整備事業	90,000	道路河川課	23

(単位:千円)

No.	区分	事業名	予算額	担当課	ページ
		教育部			
16	新規	学校プール民間委託事業	3,598	学校支援課	24
17	新規	東京2020聖火リレー事業	8,225	スポーツ振興課	25
18	新規	学校給食費公会計化事業	174,737	学校支援課	26
19	拡大	コミュニティ・スクール事業	458	学務課	27
20	継続	小中学校老朽化対策事業	846,400	教育総務課	28

令和2年度当初予算案主要事業の概要

事業名	市制施行50周年記念事業	新規
予算額	10,538千円	
事業の背景 ・目的	<p>桶川市は、昭和45年に県下31番目の市として誕生し、令和2年11月3日に市制施行50周年を迎える。</p> <p>半世紀の節目の年を「夢と希望を未来へつなぐ飛躍の年」とするため、記念式典をはじめ各種事業を実施する。</p>	
事業の概要	<p>市制施行50周年を記念して、桶川市のまちづくりにご尽力いただいた方々の表彰を中心とした式典を市民ホールに於いて11月8日（予定）に開催する。</p> <p>また、市勢要覧、記念誌のほか、エコバックなどの記念グッズを作成し、広く情報発信する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○記念式典経費 3,668千円 ○市勢要覧等作成経費 5,110千円 ○記念グッズ等作成経費 1,760千円 	
問合せ先	担当課	秘書室 秘書広報課 / 企画財政部 企画調整課
	課長名	青木 敬一 / 向井 一哲
	電話	048(786)3211 内線1510(秘書広報課) / 内線1610(企画調整課)

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	総合振興計画策定事業	継続
予算額	13,898千円	
事業の背景 ・目的	<p>本市のまちづくりと行政運営の方向性を示す計画として「総合振興計画」を策定している。</p> <p>現在の第五次総合振興計画は、令和2年度末をもって計画期間が満了となるため、令和3年度を初年度とする次期計画を策定する。</p>	
事業の概要	<p>令和元年度から2か年の事業として実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○桶川市第六次総合計画策定支援業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約額：13,497千円 ・期間：令和元年7月19日から令和3年3月24日まで <p>○振興計画審議会経費 382千円</p> <p>○その他の経費 19千円</p>	
問合せ先	担当課	企画財政部 企画調整課
	課長名	向井 一哲
	電話	048(786)3211 内線1610

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		桶川飛行学校平和祈念館管理運営事業	新規
予算額		9,698千円	
事業の背景 ・目的		<p>「旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場」は、昭和12年に設置された建造物が一群となって現存する希少性の高い遺構である。平成28年2月には、市指定有形文化財として指定されている。</p> <p>市ではこの建物群を保存し、あらゆる世代へ平和を発信し、平和を尊重する社会の実現及び地域の振興に寄与する施設として活用を図るため、平成30年度から2か年の継続事業で復原整備工事を実施している。</p>	
事業の概要		<p>復原整備された建物群は「桶川飛行学校平和祈念館」として、令和2年夏に開館を予定している。</p> <p>平和祈念館では、文化財建造物の特徴や復原整備工事の様子、飛行学校の開校から閉校までの歴史などを展示する。</p> <p>また、開館にあたっては式典を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○管理運営経費 8,971千円 ○開館式典経費 727千円 	
問合せ先	担当課	市民生活部 道の駅・飛行学校跡地整備課	
	課長名	山田 知広	
	電話	048(786)3211 内線2230	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	市内循環バス運行事業	拡大
予算額	70,828千円	
事業の背景・目的	<p>市内循環バスは、交通空白地域の解消及び高齢者等交通弱者の移動確保を目的とし、平成13年4月から本格運行を開始した。</p> <p>近年では「桶川駅へのアクセス時間の短縮」「運行本数の増便」等のニーズも高まり、総合振興計画における「歩いて暮らせるまちの実現」「持続可能な財政負担の在り方」等の検討すべき課題も生じてきた。</p> <p>そこで平成28年に桶川市公共交通会議を設置し議論を進め、パブリック・コメントを実施し「桶川市市内循環バス再編計画」を策定した。</p>	
事業の概要	<p>交通空白地域の解消、高齢者等交通弱者の移動手段の確保、駅へのアクセス性向上など利用者ニーズに合った利便性の向上を図るため、「桶川市市内循環バス再編計画」に基づき、新たなルート、運賃にて、令和2年夏に試験運行の開始を予定している。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○ルート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 駅へのアクセス時間が短縮できるルート変更 ・ 路線バスのルートとの重複を避けたルート変更 ・ 一部市街地における相互運行の実施 <p>○運賃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生以上 200円、75歳以上 100円（要件有） ・ 乗継券制度を廃止し1日乗車券制度を導入 	
問合せ先	担当課	市民生活部 安心安全課
	課長名	滝瀬 利二
	電話	786-3211 内線2170

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	防災行政無線デジタル化事業	継続
予算額	78,140千円	
事業の背景 ・目的	<p>災害時における市民の安全を守る伝達手段として活用している防災行政無線は、電波法の改正により令和4年度までに現在のアナログ方式からデジタル方式に移行する必要がある。</p> <p>防災行政無線をデジタル化することで、高速データ通信が可能となり、電話応答装置などの機能の充実や、多様な情報伝達ツールと連携することにより、高度情報化に対応した防災情報システムの構築を図ることを目的としている。</p>	
事業の概要	<p>防災行政無線のデジタル化に向け、令和元年度から2か年の継続事業として工事を実施する。</p> <p>令和2年度は親局、子局（市内75か所）の設備及び戸別受信機（46台）を更新する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○デジタル化工事 71,980千円 ・契約額：205,480千円 （令和元年度 133,500千円 令和2年度 71,980千円）</p> <p>・期間：令和元年9月26日から令和3年3月15日まで</p> <p>○施工監理委託 6,160千円</p>	
問合せ先	担当課	市民生活部 安心安全課
	課長名	滝瀬 利二
	電話	786-3211 内線 2170

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		道の駅推進事業	継続
予算額		32,193千円	
事業の背景 ・目的		<p>桶川市は、市域の北部を横断する圏央道と、市域の西部を縦断する上尾道路のⅠ期区間（宮前IC～桶川北本IC）が開通したことにより、広域交通網の結節点となっている。このような交通利便性を活かし、道路利用者の利便性の向上と安全で快適な道路交通環境の形成に寄与するとともに、地域の魅力発信、産業の振興、災害時の防災拠点機能を目的とする施設を、道路管理者との一体型による道の駅として整備し登録する。</p>	
事業の概要		<p>令和2年度は、昨年度から引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者を選定する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備事業者選定等支援委託 <ul style="list-style-type: none"> ・契約額：25,300千円 ・期間：令和元年10月31日から令和3年3月29日まで ○整備事業者選定委員会経費 <ul style="list-style-type: none"> ・整備事業者選定委員会委員報酬等 335千円 ○その他の経費 6,558千円 	
問合せ先	担当課	市民生活部 道の駅・飛行学校跡地整備課	
	課長名	山田 知広	
	電話	048(786)3211 内線2230	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	小児インフルエンザ予防接種助成事業	新規
予算額	1,580千円	
事業の背景 ・目的	子育て世帯の経済的負担軽減と、インフルエンザ感染による重症化や合併症の発症を予防するため、小児用インフルエンザ予防接種費用の一部を助成する。	
事業の概要	<p>市と契約した医療機関において予防接種を受けた場合にその費用の一部を助成する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○助成対象者：1歳以上4歳未満の小児 ○助成額：接種1回につき1,000円 ○接種回数：2回まで 	
問合せ先	担当課	健康福祉部 健康増進課
	課長名	椎橋 康弘
	電話	048(786)3211 内線2530

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	保育士確保事業	新規
予算額	9,594千円	
事業の背景 ・目的	<p>現在、保育を支える保育士の確保は喫緊の課題である。 保育士の就業継続及び離職防止を図るため、働きやすい環境を整えることは、保育所等の安定的な運営ができ、待機児童対策においても効果があることから、民間保育所等が実施する保育士確保事業に対して補助金を交付する。</p>	
事業の概要	<p>民間保育所等が保育士の宿舎を借り上げるための費用（上限額82,000円）の一部を補助する。</p> <p>【主な内容】 ○民間保育所等補助金 9,594千円 ・経費の積算（公費負担 13/16、事業主負担 3/16） $82,000円 \times 13/16 \times 12月 \times 12人 = 9,594,000円$</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 保育課
	課長名	梅津 克広
	電話	048(786)3211 内線2510

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		子ども家庭総合支援拠点設置事業	新規
予算額		3, 644千円	
事業の背景 ・目的		<p>児童福祉法の改正により、市町村における相談体制を強化するため、令和4年度までに市町村が子ども家庭総合支援拠点を設置することとなった。</p> <p>当市では令和2年度から設置し、子どもとその家庭等の子育てに関する相談や適切な支援並びに児童虐待対応における相談支援の体制及び専門性の強化を図る。</p>	
事業の概要		<p>令和2年4月に「桶川市子ども家庭総合支援拠点」を設置し、子どもとその家庭等を対象として、地域の実情を把握、相談対応、調査、継続的支援を行なうため、子ども家庭支援員及び虐待対応専門員を配置する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○子ども家庭支援員（1名）及び虐待対応専門員（1名）の報酬等 3, 644千円</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 子ども未来課	
	課長名	町田 敦子	
	電話	048(786)3211 内線2490	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		災害時聴覚障害者支援事業	新規
予算額		132千円	
事業の背景 ・目的		<p>災害発生時、聴覚障害者は、音による情報を得ることが困難なことから、適切な行動が遅れる、行動ができないという場合が想定される。また、見かけでは障害がわかりにくいことから、周囲とのコミュニケーションに支障を来すことも想定される。</p> <p>支援用バンダナは、聴覚障害者が必要な支援を求めていることを周囲に知らせるとともに、手話の必要な聴覚障害者と手話ができる者がそれぞれ遠くからでも居場所の確認を可能とする。</p>	
事業の概要		<p>災害発生時に聴覚障害者が支援を受けやすくするため、支援用バンダナを作成し使用希望者へ配布するとともに、周知・啓発活動を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○支援用バンダナの作成 132千円 支援用バンダナを作成し、使用を希望する聴覚障害者と手話を行う者に配布を行う。</p> <p>○支援用バンダナの周知・啓発 不特定多数の集まるイベントや事業において、支援用バンダナを使用し、参加者に対して支援用バンダナの周知・啓発活動を実施する。</p>	
問合せ先	担当課	健康福祉部 障害福祉課	
	課長名	池田 えり子	
	電話	048(786)3211 内線2430	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	桶川東放課後児童クラブ整備事業	継続						
予算額	138,550千円							
事業の背景 ・目的	<p>桶川東放課後児童クラブ本室の老朽化及び待機児童対策として、本室の建替工事等を行い、受入児童数の増加を図る。 令和元年度は設計を実施したところである。 令和2年度は新築工事を実施し、令和3年度の開室を目指す。</p> <p>【桶川東放課後児童クラブの概要】 現在 定員73人 ⇒ 整備後 定員 110人程度</p>							
事業の概要	<p>令和2年度は新築工事を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <table> <tr> <td>○新築工事</td> <td>126,000千円</td> </tr> <tr> <td>○施工監理委託</td> <td>6,500千円</td> </tr> <tr> <td>○その他の経費</td> <td>6,050千円</td> </tr> </table>		○新築工事	126,000千円	○施工監理委託	6,500千円	○その他の経費	6,050千円
○新築工事	126,000千円							
○施工監理委託	6,500千円							
○その他の経費	6,050千円							
問合せ先	担当課	健康福祉部 保育課						
	課長名	梅津 克広						
	電話	048(786)3211 内線2510						

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	駅東口整備事業	継続
予算額	483,202千円	
事業の背景 ・目的	<p>桶川駅東口周辺は、道路が狭隘であるため、駅を利用する歩行者や自転車、送迎の自動車等が交錯している。そのため、歩道を分離した駅東口駅前広場等の整備を進めながら、安心・安全で賑わいのある駅東口周辺地区を目指す。</p>	
事業の概要	<p>令和2年度は、市施行の駅東口駅前広場の詳細設計及び整備に必要な用地の取得、市道11-1号線（仲仙道線交差点付近）の整備に必要な用地の取得を進める。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○駅東口駅前広場 延長：100m 幅員：56m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計委託料 46,600千円 ・整備事業用地費 13,800千円 ・物件等補償料 30,000千円 <p>○市道11-1号線 延長：80m 幅員：20m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備事業用地費 69,600千円 ・物件等補償料 307,000千円 	
問合せ先	担当課	都市整備部 駅東口整備推進課
	課長名	島田 正弘
	電話	048(783)2526

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	坂田寿線整備事業	継続
予算額	154,500千円	
事業の背景・目的	<p>歩行者や車両の安全な通行を確保するため、坂田寿線の歩道整備及び拡幅を実施している。全体計画延長660mのうち約395mの整備を平成26年度までに完了した。平成27年度から残りの第3工区の整備に着手しており、現在は令和元年度から2か年の継続事業として街路築造工事を行っている。</p> <p>【整備の概要（第3工区）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○整備箇所：桶川市末広二丁目・末広三丁目地内 ○計画延長：265m ○計画幅員：16m ○事業期間：平成27年度から令和2年度まで 	
事業の概要	<p>令和2年度は、年度内の整備完了を目指して、引き続き街路築造工事を行う。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○街路築造工事 132,600千円 ○その他の経費 21,900千円 	
問合せ先	担当課	都市整備部 都市計画課
	課長名	稲橋 雅史
	電話	048(786)3211 内線2710

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	駅自由通路改修事業	継続						
予算額	240,378千円							
事業の背景 ・目的	<p>桶川駅利用者の利便性の向上を図るため、平成30年度は駅東口のエレベーター設置工事を開始した。</p> <p>令和元年度よりエレベーターの供用を開始するとともに駅自由通路の改修を2か年の事業として実施している。</p>							
事業の概要	<p>令和元年度から2か年の事業として、床・階段・屋根等の改修を引き続き行う。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○駅自由通路改修事業負担金（債務負担行為）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限度額：380,000千円 <li style="margin-left: 100px;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">（</td> <td style="border: none;">令和元年度</td> <td style="border: none;">139,622千円</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">）</td> <td style="border: none;">令和2年度</td> <td style="border: none;">240,378千円</td> </tr> </table> ・期間：令和元年度から令和2年度まで 		（	令和元年度	139,622千円	）	令和2年度	240,378千円
（	令和元年度	139,622千円						
）	令和2年度	240,378千円						
問合せ先	担当課	都市整備部 道路河川課						
	課長名	沖田 圭一						
	電話	048(786)3211 内線2730						

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	上日出谷南2号調整池整備事業	継続
予算額	90,000千円	
事業の背景 ・目的	<p>上日出谷南特定土地区画整理事業に伴う、雨水流出抑制対策として調整池の整備を行う。</p> <p>【調整池の概要】</p> <p>貯留面積 3,708㎡</p> <p>調整可能容量 19,188㎡</p> <p>排水ポンプ設備 Φ200mm 11kw×2台</p>	
事業の概要	<p>令和2年度は、市道1-4号線に並行する既存水路から調整池に雨水を流入させるための施設を整備する。</p> <p>【主な内容】</p> <p>○流入口ボックスカルバート布設工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2000mm×2000mm L=7.9m ・1300mm×1000mm L=11.3m 	
問合せ先	担当課	都市整備部 道路河川課
	課長名	沖田 圭一
	電話	048(786)3211 内線2730

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	学校プール民間委託事業	新規
予算額	3,598千円	
事業の背景 ・目的	<p>天候に左右されずに一年中計画通りに授業が実施できること、指導の補助としてインストラクターを配置することにより生徒の水泳技術の向上が図れること、長期的なプールの維持管理経費の削減を図れることなどから、中学校のプール授業を民間事業者の施設にて実施する。</p>	
事業の概要	<p>令和2年度は桶川東中学校を試行的に実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業費 3,598千円（プール民間委託） ○実施校 桶川東中学校全学年 ○指導方法 中学校体育科教員が主の指導者となる。指導の補助として民間事業者のインストラクターを配置する。 ○生徒の移動 民間事業者のマイクロバスを使用する。 	
問合せ先	担当課	教育部 学校支援課
	課長名	西納 聡
	電話	048(786)3211 内線3130

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	東京2020聖火リレー事業	新規
予算額	8,225千円	
事業の背景 ・目的	<p>東京2020オリンピック競技大会開催の直前に実施される聖火リレーが、埼玉県内を7月7日(火)から7月9日(木)までの3日間で、40市町を通過する。</p> <p>本市と上尾市においては3日目の7月9日(木)の第6区間として旧中山道で実施される。(中山道パーキング前から北上尾駅入口交差点までの2.2km)</p>	
事業の概要	<p>本市の区域は、第6区間のうち中山道パーキング前から市境の富士見通り交差点付近まで(約1km)となり、5名のランナーが走行する予定。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○沿道整理や交通規制に関する経費 2,225千円 ○聖火リレー負担金 6,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県負担金(警備及び資機材等の経費に対する負担金) 5,500千円 ・4市負担金(鴻巣市、北本市、上尾市) 500千円 	
問合せ先	担当課	教育部 スポーツ振興課
	課長名	小島 輝夫
	電話	048(786)3211 内線3190

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

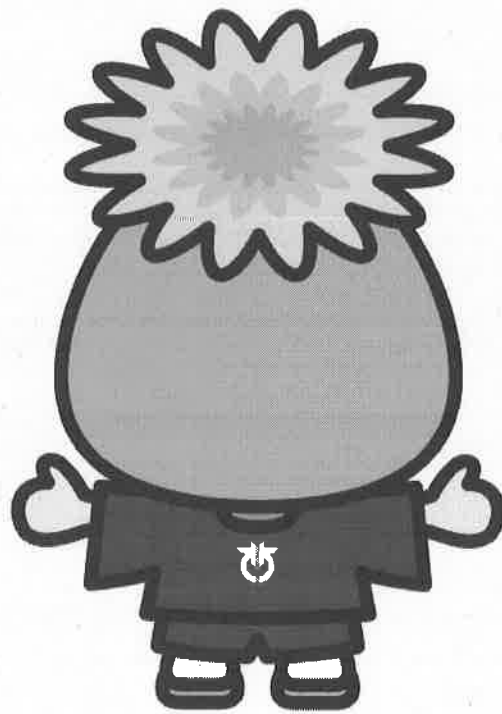
事業名		学校給食費公会計化事業	新規
予算額		174,737千円	
事業の背景 ・目的		<p>令和元年7月に「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」が文部科学省より示されたことにより、学校の教職員の業務負担の軽減と学校給食費の管理におけるより高い会計の透明性を確保することを目的として、令和2年2学期より学校給食費の公会計化を実施する。</p>	
事業の概要		<p>保護者が負担する給食費（食材費）は私会計であったが、公会計化により市の会計となることで管理・監査機能の充実を図る。 また、給食費の徴収事務は市が行うこととなり、教職員の負担軽減を図る。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 賄材料費（食材費） 173,574千円 ○ 学校給食事務臨時職員 1,141千円 ○ その他の経費 22千円 	
問合せ先	担当課	教育部 学校支援課	
	課長名	西納 聡	
	電話	048(786)3211 内線3130	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名		コミュニティ・スクール事業	拡大
予算額		458千円	
事業の背景 ・目的		<p>現在の子供たちを取り巻く環境や学校の抱える課題は複雑化・多様化している。未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育の実現が不可欠である。</p> <p>そこで、学校運営協議会を市内小・中学校に順次設置し、これまで以上に学校・家庭・地域が一体となって、「地域とともにある学校づくり」を実現することを目指す。</p> <p>(「コミュニティ・スクール」とは、学校運営協議会制度を導入した学校)のこと。)</p>	
事業の概要		<p>学校運営協議会を市内小・中学校に順次設置し、「地域とともにある学校づくり」を推進する。</p> <p>令和元年度は加納小学校、川田谷小学校に設置した。</p> <p>令和2年度は桶川東小学校、桶川西中学校、加納中学校に新たに設置する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校運営協議会の運営（5校） ○コミュニティ・スクールに係る研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・先進校の事例や専門家を招いての研修会 ・令和3年度、市内全小・中学校導入にむけた研修会 	
問合せ先	担当課	教育部 学務課	
	課長名	内田 則子	
	電話	048(786)3211 内線3150	

令和2年度 当初予算案主要事業の概要

事業名	小中学校老朽化対策事業	継続
予算額	846,400千円	
事業の背景 ・目的	<p>市内小中学校の学校施設のうち約9割が建築後30年以上経過し、老朽化が進みつつある。</p> <p>そこで、老朽化対策として建物の長寿命化を図るため平成28年7月に策定した「桶川市学校施設老朽化対策基本計画」に基づき学校施設の大規模改修工事を実施する。</p> <p>平成29年度より4年間は、大規模改修工事に先行してトイレ等改修工事（屋上防水工事、外壁工事含む）を実施する。</p>	
事業の概要	<p>令和元年度に設計した3校について、トイレ等改修工事を実施する。</p> <p>これにより、全小中学校のトイレ等の改修が令和2年度で完了する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日出谷小老朽化対策事業 239,600千円 ○桶川中老朽化対策事業 294,500千円 ○加納中老朽化対策事業 312,300千円 	
問合せ先	担当課	教育部 教育総務課
	課長名	佐藤 尚徳
	電話	048(786)3211 内線3110



桶 川 市